

A 210mm

B 210mm

Come to らぶらす

これから開催する講座



「出張しもきたパパ・バギーの日in烏山」 父と子の手あそび・歌あそび &ママのしゃべり場

参加費
無料

講 師：横内真（認定こども園・東京都認証保育所 昭和ナースリー 保育士）／越川小枝子（認定こども園・東京都認証保育所 昭和ナースリー 園長）

日 時：1月24日（日）午前10時30分～正午

会 場：おでかけひろば 子育てステーション烏山

対 象：6か月～3歳未満の子どもと父親、母親

定 員：先着20組

申 込：12月15日（火）午前10時から電話・FAXまたはらぶらすホームページより電子メールで（先着順）

講座の申込先

世田谷区立男女共同参画センターらぶらす
電話 03-5478-8022 FAX 03-5478-8026

※FAXで応募する際は、講座名・住所・氏名（両親と子ども）・子どもの年齢・電話番号を明記してください。



区民企画協働事業 「50歳からの 私の人生+キャリアを考える！」 私の今を・50歳からの未来につなぐために…

参加費
500円
(資料代)

講 師：ファシリテーター 西村明希子（キャリアコンサルティング技能士2級、CDA、キャスター）／松岡澄江（CDA、研修講師）

日 時：2月28日（日）または3月5日（土）午後1時～5時 *どちらも同じ内容です。都合のよい日付でお申し込みください。

会 場：世田谷区立男女共同参画センターらぶらす研修室

対 象：50歳からの生き方を考える女性ならどなたでも

定 員：各回30名

申 込：2月1日（月）午前10時から
電話または電子メールでCareer-Aまで。
電話03-3429-0335（平日午前10時～午後5時）、
電子メールakikon@career-a.jp

保 育：あり（5か月～就学前まで。要予約）

相談のご案内 相談は無料、秘密は厳守

女性のための 悩みごと相談

暮らしの中で抱える悩みごとの相談に応じます。

毎週水曜日
午後1時～8時（午後5時～6時を除く）

面談（予約制・予約受付は相談当日午前11時～午後6時）
03-5478-8023（相談のみ）

働きたい・働く女性のための キャリアカウンセリング相談

仕事のこと・仕事と家庭の両立についての相談に専門のカウンセラーが応じます。

第1・第3土曜日

午前10時～午後4時（正午～1時を除く）

面接または電話による相談（予約・面接優先）

相談時間：面接1人50分 電話1人30分

【面接相談（要予約）】03-5478-8022
【当日の面接相談の予約・電話相談】03-5478-8023

女性のための働き方サポート相談

就職に向けて一人で悩んでいる、就職・再就職活動を始めたい、子育てをしながら働きたいなど、就業に関する不安をご相談ください。

第2・第4火曜日

午前10時～午後4時（正午～1時を除く）

面接または電話による相談（予約・面接優先）

相談時間：面接1人50分 電話1人30分

【面接相談（要予約）】03-5478-8022
【当日の面接相談の予約・電話相談】03-5478-8023

編集後記

Editor's Notes

「起業ミニメッセ」が終了しました。今年は両日とも講座と相談に予想を上回る多くの参加があり、起業への関心の高まりと期待感を十分うかがわせるものでした。らぶらすでは本年『起業ミニメッセ出展者調査報告書』も発行しました。女性起業家ならではのアイデアや工夫を活かせる起業への注目は赤丸上昇中！ですね。（K）

世田谷区立男女共同参画センターらぶらす

〒155-8666

東京都世田谷区北沢2-8-18北沢タウンホール9階～11階
小田急線・京王井の頭線「下北沢」駅南口より徒歩5分
小田急バス「北沢タウンホール」下車

らぶらすへのお問い合わせは

TEL: 03(5478)8022 / FAX: 03(5478)8026

研修室・印刷室・活動コーナーのご予約は
TEL: 03(5478)8022

ホームページ：
<http://www.laplace-setagaya.net>



発行：世田谷区立男女共同参画センターらぶらす 2015年12月発行

世田谷区立男女共同参画センター 情報ガイド

らぶらす ぶらす



Contents

P.1 「起業ミニメッセ」10年を振り返る

P.2 『起業ミニメッセ出展者調査報告書』

- 世田谷の女性起業家の特徴が明らかに
 - 起業ミニメッセ出展者調査
 - 調査から見えてきたもの
 - 世田谷の女性起業家の特徴
- インタビュー～矢郷恵子さん
- Topics
シングルマザー関連の取組み

P.3 Report

平成27年度「起業ミニメッセ」
起業講座 大盛況！

P.4 Come to らぶらす

これから開催する講座

- 相談のご案内
- 編集後記

2015. Winter

NO.31

最新の情報を
更新しています！

らぶらすホームページ
<http://www.laplace-setagaya.net>



らぶらすfacebook



「起業ミニメッセ」10年振り返る

らぶらすでは、世田谷区内で起業した女性、または起業を志す女性の支援を継続して行ってきました。平成17年度から「わくわくワークフェスタin世田谷 起業ミニメッセ」（以下「起業ミニメッセ」）をスタートさせ、11年目を迎えた今年は11月7日（土）、8日（日）に「起業ミニメッセ」を開催。49人の女性起業家が出展し、あわせて起業講座・起業相談なども実施し、多くの方が来場しました。

今年度は、この「起業ミニメッセ」10年間の総括として、出展した女性起業家たちの追跡調査を行い、その結果を『起業ミニメッセ出展者調査報告書～らぶらす女性起業支援事業と世田谷で起業する女性～』にまとめました。

調査では過去10年間にわたって実施した「起業ミニメッセ」の出展者に出展理由、出展時の満足度、現在の事業の状況、女性起業家が求める支援策などについて尋ねました。調査結果から世田谷の女性起業家は世田谷に根差した活動を行い、収入を求めるよりは、社会に役立つ仕事を求める人が多いなどの特徴が明らかになりました。さらに、「学び」「実践」「ネットワーク」の場としての「起業ミニメッセ」が活用されてきたことがあらためて確認できました。

起業という働き方は、女性の働き方の選択肢のひとつとして、国も支援に力を入れはじめたなど、今後、ますます注目を集めるものと予想されます。らぶらすでも、世田谷の女性起業家ならではの特徴を活かしながら、学び、実践し、そしてネットワークができる「起業ミニメッセ」という場をさらに意義の深いものにしていきたいと思っています。

B' 210mm

A' 210mm

世田谷の女性起業家の特徴が明らかに

起業ミニメッセ

出展者調査報告書

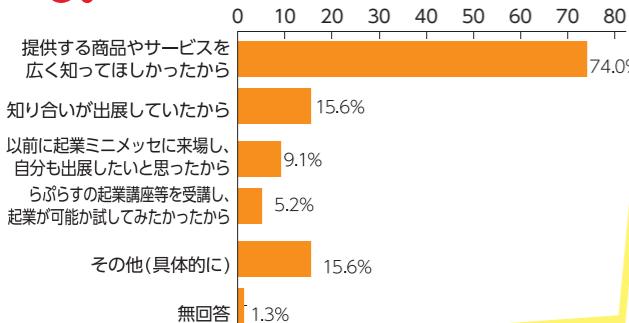
～らぶらす女性起業支援事業と世田谷で起業する女性～

起業ミニメッセ出展者調査

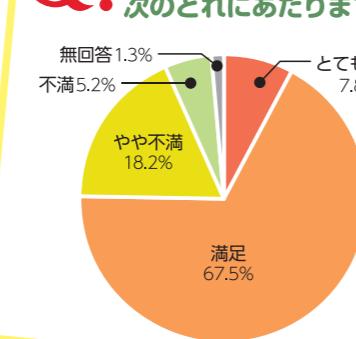
今年で11年目を迎える「起業ミニメッセ」。ここ数年は出展者数50人、来場者数2,000人を超えていました。平成17年度～26年度の10年間の延出展者は471人、複数出展者の重複を避けると273人で、そのうち住所連絡先が判明している243人に調査票を送りました。50通は不達でしたが、193の方には届き、うち77人から回答がありました。

調査方法：郵送法によるアンケート用紙調査 調査期間：平成27年8月5日～9月3日

Q. 初めて起業ミニメッセに出展した理由は、次のどれにあたりますか。

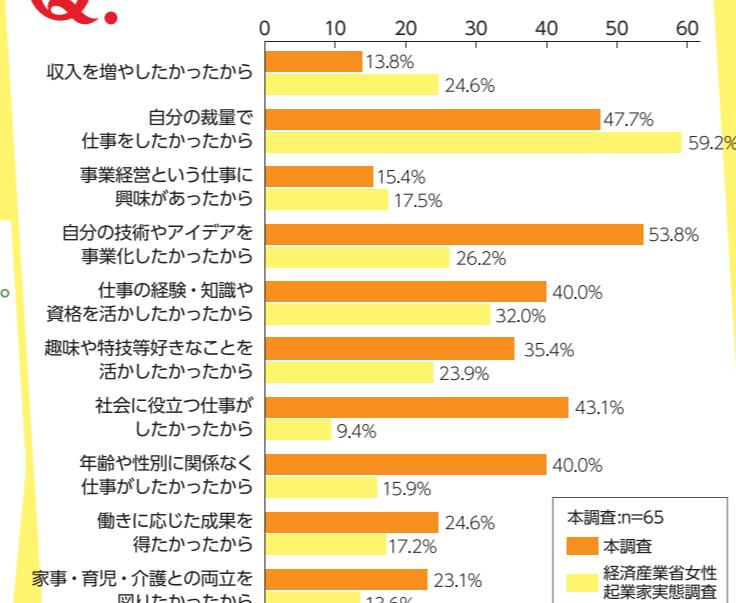


Q. 起業ミニメッセに出演した時の満足度は、次のどれにあたりますか。



Q.

あなたが起業した目的は、次のどれにあたりますか。



調査から見えてきたもの

◆出展者プロフィール

初出展時の年齢は30代～40代が約6割。家族構成は、同居者が約9割を占め、そのうち「夫」「子ども」がそれぞれ約7割を占めていることから、核家族のなかで妻や母の役割を担っている女性が多いことが見てとれます。出展者のうち、現在世田谷に在住していると回答した人の約半数が21年以上在住であることから、地域に根ざし、そこで培ったネットワークや知見を活かして起業していることがわかります。

◆調査から見る「起業ミニメッセ」の3つの特徴

調査結果から、3つの特徴が明らかになりました。1つ目は、出展者の中には出展リピーターが多いということ。回答者の7割弱が複数回出展しています。2つ目は、売り上げや来場者数は今ひとつでも、出展したことに対する満足していること。3つ目に、「起業ミニメッセ」という場が、販売という「実践」と合わせて、「学び」や「ネットワーク」の場となっていること。自由記述からは、「世田谷の女性起業家と知り合えた」「接客、ディスプレイの学びになった」と「実践」「学び」そして「ネットワーク」を得る場として評価されています。

世田谷の女性起業家の特徴

1. 若くして起業!

20代、30代での起業が約5割

2. 社会に役立つ仕事がしたい!

経産省の調査と比較して
「社会に役立つ仕事がしたかったから」
が約4倍高かった。

3. 暮らしの中での経験や気付きが起業のヒント!

事業内容は、生活関連中心に多様

Topics

シングルマザー関連の取組み



赤石千衣子講師の講座は満員

らぶらすは困難を抱える女性たちへの応援を継続的に行ってています。そのなかの1つがシングルマザーに関する支援です。

▶「シングルマザーのほっとサロン」という、当事

者同士のグループ相談会を定期的に実施中です。

▶平成25年度から「しんぐるまざあず・ふおーらむ世田谷」との「区民企画協働事業」として、「ほっとひといき」シングルマザーフェスタを開催。平成27年度は、(株)みずほフィナンシャルグループの役職員募金「みずほ社会貢献ファン

ド」の協賛により、「ほっとひといき」シングルマザーフェスタPart3を実施しました。セミナー、相談、リラクゼーションに大賑わい!「親子deおもちゃ作り」

加え、親子遊びのコーナーや、ひとり親支援に関する情報コーナーを設け、地域で暮らすシングルマザーに必要な情報提供を行いました。また協賛企業から提供された就活・面接用スーツや小物のプレゼントコーナーもあり、親子で100人を超える来場者がありました。

▶シングルマザーになる理由のひとつにDV被害があげられます。平成27年度は「NPO法人コミュニティ・ネットワーク・ウェーブ」との「区民企画協働

事業」で連続講座「パートナーとの関係に悩むあなたへ」を実施。DVについて、またDVの起こりやすい社会構造についての情報提供と、山崎新弁護士による「離婚をめぐる法律講座」の全2回の講座はいずれも若い世代からシニアまでの参加者がありました。

らぶらすではこれからも、多様なメニューでシングルマザーの支援を継続していきたいと考えています。

Report

平成27年度 起業ミニメッセ 起業講座 大盛況!



多くの来場者であふれる会場

「起業ミニメッセ」は、世田谷区が男女共同参画を推進するために、関連機関との連携のもとに実施する「ワーク・ライフ・バランスな1週間」事業の一環として、世田谷区内で起業した女性、または起業を志す女性を支援する目的で開催しています。

インタビュー

起業ミニメッセを立ち上げから見守ってきた



矢郷恵子さん
毎日の生活研究所 代表

11年前「起業ミニメッセ」が始まった当初は、どんな起業家が出展していたのでしょうか?

まちづくりやコミュニティづくりに関わる人、世田谷に役立つマークティングを行う人や、地域で子育てを支え合う人などが出展していました。各地でフリーマーケットも盛んでしたが、「なんでも売ろう」というフリマとは違う起業としての質を守ることが目的でした。

「起業」で一番気をつけることは?

クライアントとの約束は守ること、依頼された仕事は断らない、その上で、地道に継続していくことです。花形になることよりも、人と人のつながりの中で、着実に信頼関係を築き、事業を育っていくこと、いつも好奇心をもって新しい気づきを取り組んでいくことが大事です。

世田谷の女性起業家にはどんな特徴がありますか?

自分らしいサイズで、社会に役立ち、人とつながることを目指していると感じます。大量生産・大量消費が当たり前の世の中ですが、必要とされているところに必要なものを届ける、暮らしによいことを提案していく、そんな起業家を目指しているのではないでしょうか。

起業ための4つのポイント

1 「わたしブランド」の立ち上げ方

片岡由美(中小企業診断士)

2 金融のプロが教える。 失敗しない創業計画の立て方

新井秀樹(日本政策金融公庫東京創業支援センター所長)

3 損をしない値段の付け方

溝口晃子((公財)世田谷区産業振興公社創業総合専門相談員)

4 起業するなら知っておきたい 集客できるブログ・HPの基礎講座

吉枝ゆき子(ソフィットウェブプランニング代表)



最新の情報を更新しています!

らぶらすホームページ
<http://www.laplace-setagaya.net>

研修室予約状況はHPでご覧いただけます。
<http://www.laplace-setagaya.net/flooguide/apply/used/>



らぶらすfacebook

「いいね!」もお願いします!

